アジア・太平洋研究センター主催講演会

日 時:2014年10月23日(木)

場 所:名古屋キャンパス J棟1階 特別合同研究室

テーマ: Religion in Independent Indonesia, 1945-2014:

Pancasila, a Deficient Instrument for Interreligious Harmony

報告者: Karel Steenbrink (ユトレヒト大学名誉教授)

コメンテーター: サガヤラージ・アントニサーミ (南山大学准教授)







サガヤラージ・アントニサーミ氏

本講演の主な内容は、特別寄稿論文 "*Pancasila* as an Ambiguous Instrument for Interreligious Harmony and Development in Indonesia, 1945-2015" として、本書pp.15-36 に掲載されています。